

# 新長田キャンパスプラザ(仮称) (県立総合衛生学院建替整備事業)

- 兵庫県立総合衛生学院の校舎老朽化に伴い、新長田駅南地区に様々な教育機関が集う教育複合ビルを新設。
- 総合衛生学院を当ビルに移転するとともに、阪神・淡路大震災で甚大な被害を受けた新長田地区の活性化を図るため、兵庫県立大学・兵庫教育大学のサテライトキャンパスを誘致。
- 地元企業人材のスキルアップや、地域の課題解決等に取り組む起業家の育成・支援機能を県立大学に設置するほか、各学校での積極的な地域交流等により、まちの賑わいづくりに貢献します。

## 建物の概要

- 移転場所 神戸市長田区腕塚町5丁目
- 施設概要 鉄骨造9階建、延床面積約12,000㎡
  - ・兵庫県立総合衛生学院〔1～4階〕  
医療・介護職養成の県立専門学校(学科:助産 看護 歯科 介護)  
本校と分校(介護福祉学科)を集約し、医療・介護の連携を推進
  - ・兵庫県立大学〔5階〕  
企業人材育成のリカレント学習拠点(地元企業人材のスキルアップ等)  
産学融合型ベンチャー・スタートアップ支援拠点  
産学連携・研究推進機構の神戸地区拠点(地場産業のDX支援等)
  - ・兵庫教育大学〔6～8階〕  
働きながら学べる現職教員等の教育拠点  
子どもの不登校や発達障害、大人のストレスなどに関する相談  
(現神戸ハーバーランドキャンパスを移転・拡充)
  - ・講堂〔9階〕
- 工事スケジュール(予定)  
建設工事: R5年1月18日～R6年10月、供用開始: R7年4月

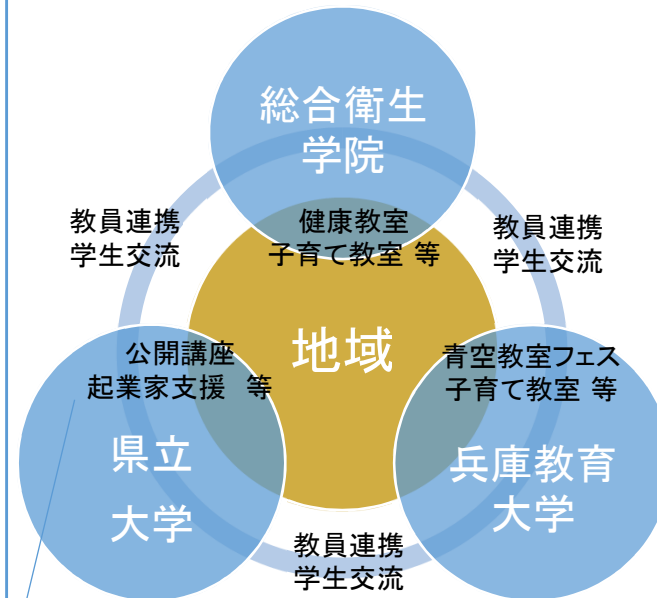
外観イメージ



## 移転による効果

1. 交流人口の増加、地域交流等によるまちの賑わいづくりへの寄与
2. 三者連携による教育の質の向上(教員のスキルアップ、学生交流等)
3. 交通アクセス向上等による総合衛生学院の魅力アップ

## 地域交流・三者連携のイメージ



- 〔交流人口の増加〕  
①交流人口: +1,000人/日  
〔地域交流等〕  
①住民の方々が参加できる各種教室、イベント、県立大学による公開講座等  
②地域の課題解決等に取り組む起業家によるにぎわい創出

- 〔三者連携〕  
①教員の相互活用  
②教員のスキルアップ  
・リカレント講座の相互開放等  
③学生交流  
・地域向けイベントの共同開催  
・「学生カレッジ」スペースを活用した異業種間交流等

- ・起業家が気軽に集い、チャレンジ・交流できる場の提供
- ・地域の課題解決等に取り組む学生及び女性など、ゼロスタートで起業する起業家を育成・支援等